



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

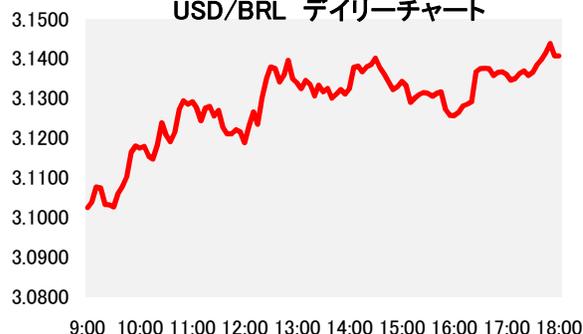
			3月17日	3月20日	3月21日	3月22日	3月23日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.0920	3.0720	3.0880	3.0880	3.1410	+0.0530
	BRL/JPY	Spot	36.46	36.64	36.18	36.00	35.33	-0.67
	EUR/USD	Spot	1.0738	1.0738	1.0810	1.0796	1.0783	-0.0013
	USD/JPY	Spot	112.70	112.55	111.72	111.18	110.96	-0.22
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	10.601	10.560	10.531	10.469	10.455	-0.014
	Future	1Year(p.a.)	9.808	9.786	9.737	9.738	9.759	+0.021
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.086	2.098	2.054	2.054	1.982	-0.072
	USD	1Year(p.a.)	2.226	2.258	2.175	2.175	2.100	-0.075
株式	Bovespa指数		64210	64884	62980	63521	63531	9
CDS	CDS Brazil 5y		212.98	229.71	236.84	236.84	241.42	+4.58
商品	CRB指数		184.480	184.781	184.288	183.854	183.643	-0.21

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.38%	0.39%	0.35%
(米)新規失業保険申請件数	240k	258k	243k
(米)失業保険継続受給者数	2040k	2000k	2039k
(米)ブルームバーグ消費者信頼感	--	51.3	51.0
(米)新築住宅販売件数	564k	592k	558k
(米)新築住宅販売件数(前月比)	1.6%	6.1%	5.3%
(米)カンガースティ連銀製造業活動	14.0	20.0	14.0

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

ウィリアムズ サンフランシスコ連銀総裁	雇用とインフレの責務に対する金融当局の取り組み次第では年内に3回、場合によってはそれ以上の利上げが理にかなう。
------------------------	---

4. トピックス

- 本日は伯中銀が5億ドル相当のドル売りスワップポジションをロールしたにも関わらず、リアルは日中高値となる3.0900で寄り付いた後、売りが優勢となった。労働改革の一部である下請け業務の対象を拡大するための法案が可決されたものの、予想よりも賛成票と反対票の差が少なかったことで、財政調整の一環となる年金改革法案の採決が難航するとの懸念が強まったことが背景。リアルは3.13台までじりじりと下落した後、日中安値となる3.1440を付け、結局3.1410でクローズ。
- 海外では米下院共和党がヘルスケア法案の採決を延期したことを受けてトランプ政権が推進する成長重視の政策について、議会通過が難航するとの見方が広がった。また、先週の米週間新規失業保険申請件数は7週振りの高水準に増加した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。